

4 沢歩き[前谷]

要：下見

～長靴をはいての沢歩き、冷たい流れが心地よい～

主なねらい ◎たくましい体と心を育てる ◎自然の息吹を感じ取る	適 期	5～11月	
	所要時間	1時間	
	対 象	幼児～	
準備物	個 人 ○服装・装備 ・長袖、長ズボン、トレッキングシューズ、はき慣れた靴または長靴、軍手、帽子 ※黒っぽい色の服装は避ける。(ハチ対策) ・(水筒) ※両手が自由に動かせるように ※水筒を肩から下げないように注意 ・天候の急変に備え、雨具も用意	学校・団体 ・関連学習に必要な用具	自然の家 ・無線機 ・すず ・トランシーバー ・地図 ・コンパス ・関連学習に必要な道具等



1 活動の概要

- ・天体観察棟北側にコース入口の「前谷」の標識があります。
- ・まず入口から入って坂道を下ると、沢があります。そこが前谷です。
- ・前谷に入ったら、上流(左)へ進みます。下流(右)は滝になっていますので、決して行かせないでください。
- ・沢の流れの中を上流に向かいます。沢そのものがコースです。
- ・途中、道が分かれている所があるので、ピンクテープなどの誘導にしたがって通過するようにしてください。(ロープの張ってあるところには、絶対に入らないでください。)
- ・コースをたどると「林道1番標識」付近に着きます。林道に出て左側に歩くと自然の家(10分程度で到着)、右側に歩くと城前峠方面(20分程度で到着)に向かいます。

2 活動の留意点

- ・雨天後、春先の雪解け時など、増水で危険な場合があります。
- ・沢歩きは水と仲良くなれる、楽しい活動ですが、岩などで滑りやすいので、怪我をしないよう十分に注意することが大切です。
- ・先頭と最後尾には、実地踏査した指導者を配置すると指示が出しやすくなります。
- ・荷物をナップザック1個にまとめ、両手を自由に動かせるようにします。
- ・歩くのが遅い人を先頭部分に配置する等の具体的な手だても必要です。

3 活動の応用

- ・前谷の場合、軽登山[来拝山、大丸山]、植物探検[大日の森]との組み合わせにより、広範囲の活動にすることも可能です。